

職種や企業規模により、勤務先での経験が異なる

『技術職』では残業時間の過少申告(32.1%)、『販売職』では賃金天引き賠償(15.0%)、『福祉・医療関係職』では休憩時間なし6時間超労働(18.7%)が他の職種よりも経験した割合が高くなっており、職種によって異なることがわかる。

また、従業員規模の小さな会社では就業規則や労働条件の提示が不足する一方、企業規模が大きくなるほど残業時間を過少申告をさせられた傾向が強い(9人以下; 11.1%、1,000人以上; 25.4%)。「上記のような経験はしていない」との回答傾向からみて、企業規模が小さい会社に勤めている人ほど何らかの経験をしている割合が高いことがわかる。

